

愛知労働局長が建設工事現場の年末パトロールを実施しました。

建設現場：名城大学天白キャンパス全学共用棟  
(仮称) 新築他工事



愛知労働局長

朝礼現場の様子

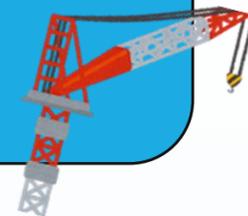


愛知労働局長

パトロールでは  
**墜落防止対策、  
飛来・落下防止対策**  
を中心に確認しました。



鉄筋をクレーンで吊り上げ、所定の位置まで移動させる様子



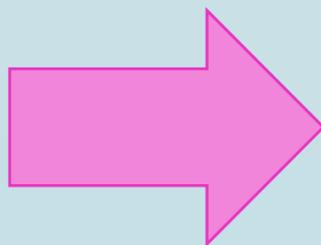
鉄筋を移動させる際には、ブザーを鳴らし、作業員が真下に入り込まないように取組をしていました。

鉄筋



作業構台

敷地に余裕がなく、傾斜も大きいため、中央に作業構台を設置していました。



安全通路の確保！！

作業構台には  
デッキ式の安全通路  
を設置して、  
**「歩車分離」**  
を徹底していました。



作業員と車両の接触防止！！

作業通路

作業構台

愛知労働局長

愛知労働局長が作業構台を背景に記者様からの質問にお答えしました。  
また「安全で安心して働ける現場づくりを進めることで  
**誰一人けがすることなく**、新年を迎えて欲しい」とお話しされました。

